おひさまだより

令和５年９月１日

社会福祉法人 みどり会
みどりの森おひさま保育園

園 長　免出 智美

日中はまだまだ暑い日もありますが、朝夕の風、空の色、虫の声などに秋の訪れを感じますね。季節は、すてきな発見がたくさんあり、園外に行くのも楽しみがいっぱいある秋にむかっています。自然は子どもたちの感性を育ててくれます。自然をたくさん感じられる環境をつくっていきたいと思います。

９月行事予定

月	日	曜	行　事　予　定
９	２	土	０・１運動会 「おひさまが笑顔になる日
	６	水	おひさま広場（未就園児）
	９	土	弁当の日
	12	火	乳児運動会リハーサル
	13	水	幼児運動会リハーサル 身体測定（乳児組）
	14	木	身体測定（幼児組）
	16	土	弁当の日 個人懇談終了
	20	水	園庭開放（未就園児）
	27	水	運動会全体リハーサル

※変更の場合あり

「実体験を通して学ぶ」

「百聞は一見に如かず」という言葉の通り私達は言葉で何かを説明されるよりも実際に見て、触れて、体験する方がずっと理解しやすいものです。特に、乳幼児期は五感を通して物事を体験することによって、様々な概念を体得する時期です。大人は、文章から内容を想像したり、文章に書かれていないことも過去の経験で補ったりできますが、子どもはそういうわけにはいきません。子どもが物事を知るには、実物に触れるということがとても大切です。自分で体験すれば、そこに「楽しかった」「おいしかった」「不思議だった」「こうしたらどうなるだろう」など、自分の感想や考えが生まれ、学びが「自分のもの」になります。

ドキュメンテーションから抜粋（各クラス担任の１枚）

子どもは、遊びからたくさんのことを学んでいます。「**何を感じ**」「**気付き**」「**理解できる**」ようになるのか、「**試す**」「**工夫する**」「**表現する**」など学びに向かう力がドキュメンテーションに毎日記録されています。子どもたちの豊かな感性やおもしろい発想、友だちへの思いやり、協同する力をドキュメンテーションからみつけてください。

どんぐり（0 歳児）　「遊びの中での楽しい学び」

楽しそうなものを見つけると、目をキラキラさせながら向かっていきます。斜面を上り下りする楽しさから意欲を膨らませ、少し急な斜面にも挑戦し最後は腕で身体を引き上げていました。脚力、腕力、背筋力、体幹、平衡感覚など様々な力が身についていきますね。

たけのこ（1 歳児）　「どんな色？どんな形？」

選んだ色を紙皿に付けてどんなふうになるのかを試します。色を選びながら色の名前を知ったり、付いた形をじっと見てみたりと、力加減を変えると絵の具が溢れたりと、遊びの中で物の性質や仕組みに気づいていきます。

りす（2 歳児）　「美味しいケーキを召し上がれ！」

泥や砂、水などはそれぞれの働きかけに応じて、多様な変化が見られます。泥は、水の量で感触が変わることに気づき、、量を調整しながら、そのたびにペタペタと手で感触を確かめたり、ケーキをつくろうと自分なりのイメージを持って見立て遊びを楽しんだりしています。

うさぎ（3 歳児）　「念願のトマトアイスづくり」

トマトアイスを作りたかった子ども達。「ちょっと多いよ。」「ちゃぷちゃぷしてる。」「から～い！」と材料を入れながら数や数量に気付いたり、材料に触れたりしていきます。塩と氷の入った袋に材料の袋を入れて、バスタオルでぐるぐる巻き振りながら冷やしていきます。作っていく過程で素材への理解を深めていく中でますます食への興味を広げていきます。

そら（4 歳児）　「小さな穴との出会い」

比治山でセミのぬけがらをたくさん見つけると、近くの地面にたくさんの穴が開いていることを発見！穴に枝や葉を入れてみて穴の深さを測りながら「ここからでてきたんじゃない？」「セミはなにをたべるの？」とセミへの興味が沸いてきて好奇心が高まっています。

ひかり(5 歳児)　「目標に近づくために」

鉄棒を使って様々な動きをしていく中で、この動きは逆上がりに繋がっていることに気付いた子どもたちは俄然やる気や意欲が芽生えます。腹筋を使って足を上げることや手で身体を支えることなどを意識し、自分の力が足りないと感じ、「筋トレしなきゃ！」と言う姿もありました。鉄棒にぶら下がったり、回る感覚を体感したりする中で様々な身体の力を体得していきます。